

平成 31 年度(平成 30 年度事業)

教育委員会の事務の管理及び執行に関する点検及び評価報告書

令和元年 1 2 月

豊見城市教育委員会

目 次

- I はじめに
- II 点検・評価の基本方針
- III 豊見城市教育委員会委員及び学識経験者
- IV 点検・評価の開催状況
- V 豊見城市教育委員会点検評価実施要綱
- VI 平成 30 年度豊見城市教育委員会の活動状況
- VII 平成 30 年度事業及び活動点検・評価
 - 1 幼児教育の充実
 - (1)教育プログラムと施設の充実
 - (2)多様なニーズへの対応
 - (3)家庭・地域、保育所等との連携強化
 - (4)個に応じた支援体制の充実
 - 2 義務教育の充実
 - (1)教育プログラムの充実
 - (2)教育施設・設備等の充実
 - (3)学校給食の充実
 - (4)家庭や地域等の連携
 - (5)個に応じた支援体制の充実
 - 3 地域文化の振興
 - (1)歴史的・文化的資源の保全・継承
 - (2)文化事業の実施と関連施設の充実
 - (3)市史の調査と記録
 - 4 生涯学習社会の確立
 - (1)生涯学習体制の充実
 - (2)多彩な生涯学習プログラムの提供
 - (3)子どもが健やかに育まれる地域環境づくり
 - 5 スポーツ・レクリエーションの振興
 - (1)スポーツコンベンションの推進
 - (2)多彩なスポーツ事業の実施
 - (3)スポーツ関連団体と指導者の育成支援
 - 6 教育行政の充実
 - (1)教育行政の円滑な推進と効率的運営

I はじめに

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、平成20年4月からすべての教育委員会は、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況について、毎年度点検評価を行い、その結果を議会に提出するとともに市民に公表することになりました。

この報告書は、これまであまり知られてこなかった教育委員会の活動状況や豊見城市教育委員会が実施した平成30年度に重点的に取り組んだ事業について、「豊見城市総合計画・後期基本計画」の施策ごとに記載された「目指す方向」や「主な取組」に照らし、3人の教育委員及び教育長が点検・評価を行った結果をまとめたものです。

あわせて、点検・評価の客観性を高めるため、学識経験者の助言を受けております。

このような教育委員会評価をとおして、改善に向けた取組や透明性の高い開かれた教育委員会を目指す姿勢を示したものとなっております。

II 点検・評価の基本方針

豊見城市は、毎年度当初に「私たちの生活とよさん」を発刊し、予算の使い道をわかりやすく説明し、市民と行政が情報を共有できる仕組みを築き上げてきました。

さらに、議会における決算審査の資料として、豊見城市一般会計歳入歳出決算書、主要施策の成果に関する報告書を作成し、ひと目で事業の状況がわかる工夫を凝らし、決算審査が円滑に行われるよう努めてきました。

学力向上推進については、毎年学力向上実践報告書を作成し、各学校で取り組んでいる状況をまとめて報告するとともに、各学校での評価や教育委員会全体としての評価を実施してきました。

このように本市では、評価に必要な基本的な資料が既に整理されていることを踏まえて、これらの資料を活用した教育委員会評価を構築することを検討してきました。

特に、主要施策の成果に関する報告書は、第四次総合計画・後期基本計画における施策の体系ごとに整理区分されていることに着目し、施策の小項目、中項目ごとに評価を行うことが合理的であることから、豊見城市教育委員会評価は、施策の体系ごと行うものとなっております。

Ⅲ 豊見城市教育委員会教育長及び教育委員並びに学識経験者

職 名	氏 名
教育長	照 屋 堅 二
同職務代理者	荷川取 幸 代
委 員	安 里 基
委 員	惣 慶 貴 子

学識経験者

沖縄国際大学 法学部教授 照 屋 寛 之

Ⅳ 点検・評価の開催状況

点検・評価会議

- (1)開催日時 令和元年11月6日(水)午後1時半から午後5時まで
- (2)場所 豊見城市役所5階全員協議会室
- (3)参加者 教育長、教育委員3人、照屋寛之教授
原國政也(教育部長)、赤嶺太一(学校教育課長)、
島袋成良(学校教育課参事)、大城竜也(総務班長)、
国吉有貴(学校施設課長)、比嘉真人(学校施設班長)、
上地五十八(生涯学習振興課長)、玉城善哲(中央公民館長)、
高良均(文化課長)、平田清美(中央図書館長)、
與那嶺豊(文化班長)、平田哲啓(図書館班長)、
比嘉豊(保育幼稚園課長)、門馬真規(学校教育課主査)
- (4)内容
 - ・教育部が所管する事項について
 - ・福祉健康部が所管する事項について

V 豊見城市教育委員会点検及び評価実施要綱

(目的)

第1条 この要綱は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号。以下「法」という。)第26条第1項の規定に基づき、豊見城市教育委員会(以下「教育委員会」という。)が行うその権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を実施するに当たり、必要な事項を定めるものとする。

(対象年度及び範囲)

第2条 点検及び評価を行う年度は、点検及び評価を行う前年度とし、対象範囲は次に掲げるものとする。

- (1) 教育委員の活動状況
- (2) 豊見城市一般会計歳入歳出決算書(教育委員会に関する決算額)
- (3) 主要施策の成果に関する報告書(教育委員会に関する事務事業)
- (4) 豊見城市事業評価書(教育委員会に関する事業評価)
- (5) その他個別資料

(点検及び評価の主体)

第3条 点検及び評価は、教育委員会による自己評価とする。

(施策の評価)

第4条 施策の評価は、第4次豊見城市総合計画・後期基本計画(以下「総合計画」という。)の「施策の体系」に定める基本施策を単位に、各事務事業の上位にあたる施策への貢献度等を評価する。さらに個々の事務事業評価、主要施策の成果等それぞれの結果を参考にしながら、今後の事業構成の在り方、改善方法を明らかにする。

(点検及び評価の方法)

第5条 点検及び評価は、総合計画で定める「施策の体系」のうち、教育委員会に関する分野から、教育の方針(施策体系)・施策項目について行うものとする。

- (1) 担当部長及び課長(参事及び所長を含む。)は、第2条に定める資料を提示して、教育委員に説明しなければならない。
- (2) 教育委員は、次のPDCAサイクルを意識し、意見を述べるものとする。
 - Plan(プラン)：どのような計画を立てたか
 - Do(ドゥ)：どう実行したか、どのような成果を挙げたか
 - Check(チェック)：どのような課題を残したか
 - Action(アクション)：今後どのような改善をしていくのか

(学識経験者の活用)

第 6 条 法第 26 条第 2 項に定める学識経験者の知見の活用については、教育委員会が自己評価を行うに当たって、助言指導を受けることにより、その主旨を生かすものとする。

(議会への報告)

第 7 条 教育委員会の点検及び評価における議会への報告については、施策項目のみとし、12 月定例議会に報告できるよう努めなければならない。

(評価結果の公表)

第 8 条 点検及び評価については、議会報告後ホームページで公開する。

(委任)

第 9 条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は教育長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成 21 年 1 月 5 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 24 年 11 月 15 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 25 年 12 月 9 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 27 年 12 月 7 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 30 年 8 月 22 日から施行する。

○地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和 31 年法律第 162 号)抜粋
(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第 26 条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務(前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務(同条第三項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。)を含む。)の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

平成30年度 豊見城市教育委員の活動状況（教育委員会の開催状況、活動状況等）

教育委員会の会議は、月1回の定例会（原則として第3木曜日）及び臨時に開催する臨時会があります。

平成30年4月1日から翌年3月31日までの会議の開催数及び付議件数は、次のとおりです。

区 分	定例会	臨時会	計
開催数	12	1	13
付議件数	103	1	104

第4回 臨時 教育委員会 開催日：平成30年4月2日(月)

教育長職務代理者の指名について

教育委員の議席について

報告第3号 豊見城市いじめ問題専門委員会調査報告書（答申）の報告について

その他 平成30年度 教育委員会事務局の管理職について

沖縄県市町村教育委員会連合会定期総会並びに研修会について

第5回 定例 教育委員会 開催日：平成30年4月19日(木)

その他 平成30年度 沖縄県市町村教育委員会連合会研修会の協議題について

第6回 定例 教育委員会 開催日：平成30年5月21日(月)

議案第13号 平成30年度一般会計補正予算案(第1号)について

議案第14号 平成30年度育英会奨学金貸与審査について

報告第4号 平成29年度豊見城市育英会奨学金（入学準備金）貸与辞退について

第7回 定例 教育委員会 開催日：平成30年6月25日(月)

議案第15号 豊見城総合公園陸上競技場改修工事の請負契約について

議案第16号 豊見城市立学校における二学期制の継続について

同意案第31号 豊見城市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

同意案第32号 豊見城市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

同意案第33号 豊見城市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

同意案第34号 豊見城市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

同意案第35号 豊見城市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

同意案第36号 豊見城市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

同意案第37号 豊見城市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

同意案第38号 豊見城市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

同意案第39号 豊見城市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

同意案第40号 豊見城市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

同意案第41号 豊見城市文化財保護審議会委員の委嘱について

同意案第42号 豊見城市文化財保護審議会委員の委嘱について

同意案第43号 豊見城市文化財保護審議会委員の委嘱について

同意案第44号 豊見城市文化財保護審議会委員の委嘱について

同意案第45号 豊見城市文化財保護審議会委員の委嘱について

報告第5号 平成30年第2回豊見城市議会定例会一般質問について

その他 平成30年度島尻地区市町村教育委員会協議会総会・懇親会について

第8回 定例 教育委員会 開催日：平成30年7月20日(金)

- 議案第17号 平成31年度使用小・中学校教科用図書採択について
- 議案第18号 平成31年度使用小・中学校特別支援学級用教科用図書の採択について
- 同意案第46号 豊見城市立中央図書館協議会委員の委嘱について
- 同意案第47号 豊見城市立中央図書館協議会委員の委嘱について
- 同意案第48号 豊見城市立中央図書館協議会委員の委嘱について
- 同意案第49号 豊見城市立中央図書館協議会委員の委嘱について
- 同意案第50号 豊見城市立中央図書館協議会委員の委嘱について
- 同意案第51号 豊見城市立中央図書館協議会委員の委嘱について

第9回 定例 教育委員会 開催日：平成30年8月16日(木)

- 議案第19号 認定こども園及び幼稚園の利用者負担額に関する規則の一部改正について
- その他 平成30年度市町村教育委員会研究協議会（第2ブロック）について
平成30年度市町村教育委員会委員・教育長研修会について

第10回 定例 教育委員会 開催日：平成30年9月28日(金)

- 議案第20号 平成30年度一般会計補正予算案（第2号）について
- 議案第21号 平成30年度一般会計補正予算案（第3号）について
- 承認第7号 専決処分の報告について
- 承認第8号 豊見城市文化財保護審議会委員の選任について
- 報告第6号 平成30年度全国学力・学習状況調査の結果について
- 報告第7号 平成30年第3回豊見城市議会定例会一般質問について

第11回 定例 教育委員会 開催日：平成30年10月23日(火)

- 議案第22号 豊見城市育英会規則の全部改正について
- その他 第2回総合教育会議について
平成29年度事業の教育委員会点検・評価の日程等について

第12回 定例 教育委員会 開催日：平成30年11月16日(金)

- 議案第23号 豊見城市立瀬長島野球場の指定管理者の指定について
- 議案第24号 豊見城市教育委員会嘱託員規則の一部を改正する規則について
- 議案第25号 豊見城市立認定こども園設置条例の施行に伴う関係規則の整備に関する規則について
- 議案第26号 教育長の所掌事務の一部を校長及び事務長に委任する規程及び豊見城市学校ボランティア活動実施要綱の一部を改正する訓令について

第13回 定例 教育委員会 開催日：平成30年12月20日(木)

- 議案第27号 平成30年度（平成31年度進学予定者）育英会入学準備金の貸与審査について
- 同意案第52号 豊見城市史編集委員の委嘱について
- 同意案第53号 豊見城市史編集委員の委嘱について
- 同意案第54号 豊見城市史編集委員の委嘱について
- 同意案第55号 豊見城市史編集委員の委嘱について
- 同意案第56号 豊見城市史編集委員の委嘱について
- 同意案第57号 豊見城市史編集委員の委嘱について

- 同意案第58号 豊見城市史編集委員の委嘱について
- 承認第9号 専決処分の報告について（豊見城中学校屋内運動場建築工事）
- 承認第10号 専決処分の報告について（豊見城中学校普通教室棟建築工事）
- 承認第11号 臨時代理の報告（平成30年度一般会計予算案）
- 報告第8号 平成30年第5回市議会定例会一般質問について
- その他 第3回総合教育会議について
平成30年度市町村教育委員会教育長・教育委員研修会について

第1回 定例 教育委員会 開催日：平成31年1月18日(木)

- 議案第1号 平成30年度（平成31年度進学予定者）豊見城市育英会入学準備金の貸与審査について
- 議案第2号 陸上競技場備品の買入契約について
- 報告第1号 豊見城市いじめ防止基本方針の改定について
- その他 平成30年度 幼稚園修了式・小中学校卒業式について
平成31年度 小中学校入学式について

第2回 定例 教育委員会 開催日：平成31年2月19日(火)

- 議案第3号 豊見城市育英会基金条例の一部改正について
- 議案第4号 豊見城市立学校管理規則の一部改正について
- 議案第5号 豊見城市立学校職員服務規程の一部改正について
- 議案第6号 平成29年度育英会特別会計補正予算(第1号)について
- 議案第7号 豊見城市立学校教職員業務改善検討委員会設置規程の一部改正について
- 議案第8号 平成30年度（平成31年度進学予定者）豊見城市育英会入学準備金の貸与審査について
- 議案第9号 豊見城市立認定こども園における教育及び保育の内容に関する計画の整備について
- 議案第10号 平成30年度一般会計補正予算案(第9号)について
- 議案第11号 平成30年度育英会特別会計補正予算案(第1号)について
- 同意案第1号 教職員(管理職)の人事異動について

第3回 定例 教育委員会 開催日：平成31年3月25日(月)

- 議案第12号 豊見城市立与根体育施設の設置及び管理に関する条例の制定について
- 議案第13号 豊見城市立与根体育施設の設置及び管理に関する条例施行規則の制定について
- 議案第14号 豊見城市就学援助規則の一部改正について
- 議案第15号 市長の権限に属する事務の一部を教育委員会に委任する規則の一部改正について
- 議案第16号 豊見城市教育委員会職員の職名規則等の一部改正について
- 議案第17号 豊見城市教育委員会公印規程等の一部改正について
- 議案第18号 豊見城市教育委員会事務決裁規程の一部改正について
- 議案第19号 平成30年度（平成31年度進学予定者）豊見城市育英会入学準備金の貸与審査について
- 同意案第2号 豊見城市社会教育指導員の任命について

同意案第3号	豊見城市社会教育指導員の任命について
同意案第4号	豊見城市社会教育指導員の任命について
承認第1号	工事請負契約の変更契約の締結について（豊見城中学校屋内運動場建築工事）
承認第2号	工事請負契約の変更契約の締結について（豊見城総合公園陸上競技場改修工事）
承認第3号	陸上競技場備品買入変更契約について（陸上競技場備品買入）
承認第4号	臨時代理の報告（平成31年度一般会計予算について）
承認第5号	臨時代理の報告（平成31年度育英会特別会計予算について）
承認第6号	臨時代理の報告（平成30年度（平成31年度進学予定者）豊見城市育英会給付奨学金の給与審査について）
承認第7号	臨時代理の報告（教職員（管理職）の人事異動について）
承認第8号	臨時代理の報告（平成31年4月1日付け教育委員会職員の人事異動について）
報告第2号	第2次豊見城市子供の読書活動推進計画について
報告第3号	豊見城市立中央図書館の指定管理者制度導入について
報告第4号	豊見城市中学校の部活動方針について
報告第5号	平成31年第3回豊見城市議会定例会一般質問について
報告第6号	「豊見城市保幼小連携推進事業」の報告について
その他	感動的で創造的な卒業式・入学式にするための要請について 2019年度「全国学力・学習状況調査」についての要請について 第64回沖縄県市町村教育委員会連合回定期総会並びに研修会について

平成30年度 豊見城市教育委員の研修会等について

○第63回沖縄県市町村教育委員会連合会定期総会並びに研修会

日時：平成30年5月8日(火)～9日(水)

会場：宮古島市/JTAドーム宮古島

日程：1日目 ・定期総会

- ・講演会 「子どもたちをネット社会の被害者にも加害者にもさせないために」

講師 川満 隆 氏・嶺間 恵誠 氏
(e-ネットキャラバン講師 NTT西日本沖縄支店)

日程：2日目 ・3分科会に分かれての研修会

第1分科会「貧困対策の推進について」

第2分科会「教職員の業務改善に向けた対策について」

第3分科会「地域に愛着と誇りを持つ子どもを育成するための学校と地域社会との連携について」

○平成30年度島尻地区市町村教育委員会協議会総会

日時：平成30年7月17日(火)

会場：南風原中央公民館

- ・総会

○平成30年度沖縄県市町村教育委員会研修会

日時：平成30年10月17日(水)

会場：パレット市民劇場

- ・研修① 「学校における働き方改革について」

講師 鞠子 雄志 氏
(文部科学省初等中等教育局財務課 課長補佐)

- ・研修② 「生きづらい世界で生きる子どもたち～非行少年が教えてくれたこと～」

講師 山田 照子 氏(道徳響育cocoro育teru活動 代表)

○平成30年度市町村教育委員会研究協議会

日時：平成30年11月21日(水)～22日(木)

会場：大阪府大阪市

日程：1日目 ・基調講演『『次世代の学校づくり』につながる業務改善在方

講師 久我 直人 氏(鳴門教育大学院校研究科 教授)

・パネルディスカッション「学校における働き方改革について」

日程：2日目

・事例発表及び研究協議

第1分科会「生徒指導体制の在り方について」

第2分科会「働き方改革の取組について」

第3分科会「家庭教育支援の取組について」

○平成30年度島尻地区市町村教育委員・職員等研修会

日時：平成30年11月29日(木)

会場：南風原中央公民館

・研修会 南風原町文化財巡り

○平成30年度沖縄県市町村教育委員研修会

日時：平成31年2月1日(金)

会場：那覇市／パレット市民劇場

講演：「特別支援教育について」

講師 檜原 哲哉 氏

(文部科学省初等中等教育局特別支援教育課企画官)

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと
	教育の方針(施策体系)	1 幼児教育の充実
	施策項目	(1)教育プログラムと施設の充実
	施策内容	①地域特性を踏まえた教育プログラムの充実
		②円滑な就学への対応
③教育施設・備品の充実		
		④上田幼稚園改築の推進
<p>■目指す方向</p> <ul style="list-style-type: none"> ○人口増加が著しい本市では、人間関係の希薄化が進み共働き家庭が増加している状況にあります。幼稚園教育は、園内保育のみならず、地域の子育て支援をも考慮した保育実践が求められます。地域の実情やニーズに即した幼児教育の在り方や幼稚園運営の方向性を見極めつつ、保育実践に取り組んでいきます。 ○複数年保育を実施し、地域住民のニーズに応え、幼児教育の充実を図ります。 ○幼児期の多様で柔軟な保育環境の形成、地域の子育て支援施設としての位置づけなどを見極めながら計画的な施設整備を推進します。 ○園児が安全で快適な幼稚園生活を送るため、教育施設の環境整備を行い、幼稚園教育環境の充実を図ります。 <p>■主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○三年保育の実施 ○幼稚園と保育所の一体化を図り、子育て支援施策の検討・実施 ○幼稚園施設の修繕 ○幼稚園遊具・遊び場等の点検維持 ○座安幼稚園、ゆたか幼稚園において、3歳児の受入れを行った。 <p>○預かり保育の推進</p> <p>○周辺環境の整備</p> <p>■主な成果指標</p>		
<p>平成30年度事業 点検及び評価資料一覧 『主要施策の成果に関する報告書』P40 『私たちの生活と“よさん”』P26</p>		
教育委員会の点検及び評価に関する事項		
<p>ア 教育委員の意見</p> <p>点検省略</p>		
<p>イ 学識経験者の助言指導</p> <p>点検省略</p>		

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと
	教育の方針(施策体系)	1 幼児教育の充実
	施策項目	(2) 多様なニーズへの対応
	施策内容	① 多様なニーズへの対応と相談機能の強化
<p>■ 目指す方向</p> <p>○ 保護者の就労形態の多様化に対応するため、認定こども園への移行や、支援の一環として「預かり保育」を継続するなど多様な保育ニーズへの対応を図ります。また、相談支援員の配置を継続し、子育てに悩む保護者への相談体制の強化に努めます。</p> <p>■ 主な取組</p> <p>○ 公立幼稚園7園のうち、3歳児クラス2園、4歳児クラス4園を実施した。 ○ 認定こども園移行に伴う保護者説明会の開催。 ○ 既に移行した豊見城認定こども園では、3歳児クラスから受け入れを行った。 ○ 利用者支援事業を活用し、窓口に保育コンシェルジュを2名配置。 ○ 預かり保育事業43,732千円 約500名の園児を預かり保育で受け入れた。</p> <p>■ 主な成果指標</p>		
<p>平成30年度事業 点検及び評価資料一覧</p> <p>『主要施策の成果に関する報告書』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 預かり保育事業 P44 ・ 利用者支援事業（保育コンシェルジュ） P60 <p>『私たちの生活と“よさん”』 P36</p>		
教育委員会の点検及び評価に関する事項		
<p>ア 教育委員の意見</p> <p>点検省略</p> <p>イ 学識経験者の助言指導</p> <p>点検省略</p>		

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと
	教育の方針(施策体系)	1 幼児教育の充実
	施策項目	(3) 家庭・地域、保育所等との連携強化
	施策内容	①家庭・地域、保育所等との連携強化
<p>■目指す方向</p> <p>○幼児期の教育は、幼稚園のみが担うものではなく、家庭や地域、関係機関との連携により「地域ぐるみの子育て・教育」を進めていく必要があります。このような視点から、園教育では、園内における保育実践活動に止まらず、今後は、子育てに関する相談機能をも兼ね備え「地域の子育て支援」に資する取組を行っていきます。</p> <p>○家庭や地域、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校との交流や情報交換などの連携の下、規則正しい生活習慣を身に付けさせる教育指導を、幼児一人ひとりの発達に留意しつつ進め、総合的な視点から幼児教育を推進します。</p> <p>■主な取組</p> <p>○沖縄型幼児教育推進事業（保幼小連携）</p> <p>○利用者支援事業を活用し、窓口保育コンシェルジュを2名配置。</p> <p>■主な成果指標</p>		
<p>平成30年度事業 点検及び評価資料一覧</p> <p>『主要施策の成果に関する報告書』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沖縄型幼児教育推進事業 P74 ・利用者支援事業（保育コンシェルジュ） P60 <p>『私たちの生活と“よさん”』P36</p>		
教育委員会の点検及び評価に関する事項		
<p>ア 教育委員の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育園、こども園、幼稚園から小学校へ円滑な接続ができるよう、アプローチカリキュラムが組み立てられており、育てたい子どもの姿が明確にされていると感じました。 ・これまで幼稚園の園長は小学校長が兼務していたが、認定こども園では園長が違いますので、小学校といい接続ができるようお願いしたい。 <p>イ 学識経験者の助言指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保幼小連携が子どもにとって良い方向に進むかが大きな課題だと思います。移行した制度のもと、保育・教育を受ける子ども達が健やかに成長するよう行政運営をやっつけていかなければいけないだろうと思います。 ・本制度を導入してよかったかどうかの分かれ際にもなることに留意しながら行政運営を行っていただきたい。 		

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと
	教育の方針(施策体系)	1 幼児教育の充実
	施策項目	(4)個に応じた支援体制の充実
	施策内容	①特別支援教育の充実
<p>■ 目指す方向</p> <p>○本市の「特別支援教育推進計画」に基づき、各幼稚園の支援体制や施設整備の充実に努めていきます。特に、発達障害等は早期発見・早期支援が必要であることから、在籍する幼児の実態把握に万全を期すとともに、特別支援教育支援員の派遣や教員の資質向上のための研修会等への積極的な参加を図るため、各幼稚園と教育委員会の連携を緊密に行います。</p> <p>■ 主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○特別支援教育コーディネーター連絡会 ○研修会の実施 ○特別支援教育支援員配置事業 ○特別な支援を必要とする子の巡回相談事業 <p>■ 主な成果指標</p>		
<p>平成30年度事業 点検及び評価資料一覧</p> <p>『主要施策の成果に関する報告書』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 幼稚園特別支援教育支援員配置事業 P72 ・ 特別な支援を必要とする子の巡回相談事業 P71 <p>『私たちの生活と“よさん”』P36、P39</p>		
教育委員会の点検及び評価に関する事項		
<p>ア 教育委員の意見</p> <p>点検省略</p> <p>イ 学識経験者の助言指導</p> <p>点検省略</p>		

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと
	教育の方針(施策体系)	2義務教育の充実
	施策項目	(1)教育プログラムの充実
	施策内容	①「生きる力」を育む教育の充実 ②個性を伸ばす教育の充実 ③教職員の指導力と指導体制の向上
<p>■目指す方向</p> <ul style="list-style-type: none"> ○県「学力向上推進プロジェクト」「学校教育における指導の努力点」、及び「島尻教育の基本方針」に基づき、「豊見城市学力向上推進要項」を作成し、県教育委員会、島尻教育事務所と連携した諸施策に取り組んでいきます。 ○「確かな学力の向上」を図るため、「授業改善に係る指導方法工夫改善研究指定校」事業を通し、「わかる授業」の構築を図り、教師の指導力向上に努めます。 ○デジタル教科書及び電子黒板の有効活用を通して授業改善・情報教育の推進を図ります。また、「情報教育研究指定校」を指定し、指導法の工夫改善に努めます。 ○小学校英語活動においては、英語に慣れ親しませ、英語を用いてコミュニケーションを図る楽しさを体験させる等、中学校英語教育との円滑な接続を図ります。中学校英語教育では、国際理解教育の更なる充実を図り、外国人との交流を積極的に実施する等、学習意欲を高める取組に努めます。 <p>■主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習指導方法の工夫改善 ○市学力到達度調査の実施 ○授業改善に係る指導方法工夫改善研究指定校事業 ○情報教育の充実 ○情報教育研究指定校事業 ○国際理解・英語教育の充実（イングリッシュサマースクールの実施等） <p>■主な成果指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ○H30年度全国学力・学習状況調査において、小学校は全教科(国語AB, 算数AB, 理科)で全国平均及び県平均を上回ることができ、中学校においては全教科(国語AB, 数学AB, 理科)で県平均以上、全国との差は平均で-3ポイント以内でした。 (H30年度目標値：小学校全国平均以上、中学校全国水準並み±5ポイント以内) ○市立小中学校において、スポーツ又は文化活動で県外、離島へ選手を派遣し、全県・全国レベルの大会に参加することで、さらなる技術の向上や交流を深め、個性を伸ばす教育の充実を図ることができました。小中学生99名、大会派遣費助成3,621千円 		
<p>平成30年度事業 点検及び評価資料一覧</p> <p>『主要施策の成果に関する報告書』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報教育の充実(小学校、中学校) P26 ・小・中学校選手派遣事業 P28 ・学力向上サポート事業 P32 ・外国語(英語)活動の充実(小学校) P36 ・英語キャンプ事業 P33 ・英語教育の充実(中学校) P35 ・市学力到達度調査 P38 <p>『H30年度豊見城市諸学力調査結果』</p> <p>『私たちの生活と“よさん”』P27～P31</p> <p>教育委員会の点検及び評価に関する事項</p>		
<p>ア 教育委員の意見</p> <p>点検省略</p> <p>イ 学識経験者の助言指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語教育はできるだけ低学年から、可能な限り小学校から取り入れていった方が望ましい。国際理解を深めるため豊見城市も英語教育に積極的に取り組んでいることは評価できる。 ・学力も全国平均を上回ることが評価できるとともに誇りに思うべき。先生方の負担が大丈夫だったのかという点もありますが、素晴らしいと感じがします。 		

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと														
	教育の方針(施策体系)	2義務教育の充実														
	施策項目	(2)教育施設・設備等の充実														
	施策内容	①学校施設の計画的な整備 ②学校施設の耐震化と長寿命化 ③必要に応じた設備・備品の充実														
■目指す方向 ○将来的な児童生徒数の動向を勘案し、学校規模の適正化、安全で良好な教育環境の向上を目指し、学校施設の計画的な建替え事業や耐震化の推進に努めます。 ○適正な教育環境を維持していくため、施設等の充実を図ります。 ○学校に必要な庁用備品、教材備品を整備し、教育の充実を図ります。																
■主な取組 <table border="0"> <tr> <td>○学校施設の改修・改築</td> <td>○豊見城中学校改築事業(普通教室棟建築工事 屋内運動場建築工事を実施)</td> </tr> <tr> <td>○遊具・遊び場等の点検・整備</td> <td>○大規模改造(空調)事業(上田小学校 長嶺中学校、伊良波中学校)</td> </tr> <tr> <td>○教員の指導体制を支援するため、校務用 パソコン110台を整備 7,009千円</td> <td>○校務支援システムへの不正アクセスを防ぐ ため、ネットワークを分離 8,088千円</td> </tr> <tr> <td>○小中学校の普通教室、特別支援教室、特 別教室に電子黒板9台を整備11,768千円</td> <td>○校務支援システムへの不正アクセスを防ぐ ため、二要素認証システムを導入 5,171千円</td> </tr> <tr> <td>○豊崎小学校のパソコン教室にパソコン等 を整備 13,500千円</td> <td>○教員の事務負担軽減を図るため、校務支援 システムを導入 6,469千円</td> </tr> <tr> <td>○小中学校へ理科備品等を整備 6,704千円</td> <td>○校務支援システムへの不正アクセスを防ぐ ため、ネットワークを分離 8,088千円</td> </tr> <tr> <td>○上田小学校改築事業(外構工事、野外 運動場工事を実施)</td> <td></td> </tr> </table>			○学校施設の改修・改築	○豊見城中学校改築事業(普通教室棟建築工事 屋内運動場建築工事を実施)	○遊具・遊び場等の点検・整備	○大規模改造(空調)事業(上田小学校 長嶺中学校、伊良波中学校)	○教員の指導体制を支援するため、校務用 パソコン110台を整備 7,009千円	○校務支援システムへの不正アクセスを防ぐ ため、ネットワークを分離 8,088千円	○小中学校の普通教室、特別支援教室、特 別教室に電子黒板9台を整備11,768千円	○校務支援システムへの不正アクセスを防ぐ ため、二要素認証システムを導入 5,171千円	○豊崎小学校のパソコン教室にパソコン等 を整備 13,500千円	○教員の事務負担軽減を図るため、校務支援 システムを導入 6,469千円	○小中学校へ理科備品等を整備 6,704千円	○校務支援システムへの不正アクセスを防ぐ ため、ネットワークを分離 8,088千円	○上田小学校改築事業(外構工事、野外 運動場工事を実施)	
○学校施設の改修・改築	○豊見城中学校改築事業(普通教室棟建築工事 屋内運動場建築工事を実施)															
○遊具・遊び場等の点検・整備	○大規模改造(空調)事業(上田小学校 長嶺中学校、伊良波中学校)															
○教員の指導体制を支援するため、校務用 パソコン110台を整備 7,009千円	○校務支援システムへの不正アクセスを防ぐ ため、ネットワークを分離 8,088千円															
○小中学校の普通教室、特別支援教室、特 別教室に電子黒板9台を整備11,768千円	○校務支援システムへの不正アクセスを防ぐ ため、二要素認証システムを導入 5,171千円															
○豊崎小学校のパソコン教室にパソコン等 を整備 13,500千円	○教員の事務負担軽減を図るため、校務支援 システムを導入 6,469千円															
○小中学校へ理科備品等を整備 6,704千円	○校務支援システムへの不正アクセスを防ぐ ため、ネットワークを分離 8,088千円															
○上田小学校改築事業(外構工事、野外 運動場工事を実施)																
■主な成果指標 ○ ○小・中学校特別教室等へのクーラー設置 工事の完了(上田小学校・長嶺中学校 ・伊良波中学校) ○小学校の庁用備品6,567千円、教材備品 4,207千円、図書5,693千円を整備した。 ○中学校の庁用備品1,497千円、教材備品 2,229千円、図書2,750千円を整備した。																
平成30年度事業 点検及び評価資料一覧 『主要施策の成果に関する報告書』P39～P41 『私たちの生活と“よさん”』P25～P27 【学校教育課 個別資料】 平成29年度備品整備一覧表 ・平成30年度教育委員会点検評価(説明資料)【学校施設課 個別資料】																
教育委員会の点検及び評価に関する事項																
ア 教育委員の意見 ・校舎の不具合をすぐに確認し、修繕してくれており、教育環境をきれいにしてくれており感謝したいと思います。 ・施設の細かな安全にも配慮されていることは地域の保護者の皆さんにも伝えたいと思います。 ・校務支援システムの活用についてあまり聞かないので情報収集をしてみたいと思う。																
イ 学識経験者の助言指導 ・人口が増えていく中、適正規模の学校を作っていくことは教育行政にとって大事なことであり、十分対応していると感じました。 ・クーラー設置等、時代のニーズに応えた対応を行っているのだと感じました。																

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	「ゆめ」「まなび」「ひと」を大事にする 響むまち の教育
	教育の方針(施策体系)	2 義務教育の充実
	施策項目	(3) 学校給食の充実
	施策内容	①施設・設備の老朽化への計画的な対応
		②適切な運営・管理の実施
③地産地消と食育の推進		
④給食費の徴収率の向上		
<p>■目指す方向</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校給食センターを拠点に、安全でおいしい栄養バランスのとれた給食を継続して提供するため、施設・設備の老朽化への対応や、適切な運営管理に努めます。 ○関係機関と連携し、市内産野菜の優先使用に継続して取り組むと共に、食育に関する指導の充実に努めます。 ○学校給食の健全な運営を図るため、給食費について徴収率の向上に努めます。 ○幼稚園給食の提供に努めます。 <p>■主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設や設備の老朽化への対応 ○幼稚園給食の提供 ○市内産野菜の優先使用 ○食育指導の充実 ○給食費徴収率の向上 ○給食週間に伴う展示及び給食体験会開催 <p>■主な成果指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ○安全・安心な給食の継続提供 ○調理場内部の改修 ○幼稚園給食の提供（平成27年度開始） ○食育指導の充実 ○給食費徴収率の向上 		
<p>平成30年度事業 点検及び評価資料一覧</p> <p>『主要施策の成果に関する報告書』 ・学校給食の充実 P42～43</p> <p>『私たちの生活と“よさん”』 P33</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度 施設整備状況【学校給食センター 個別資料 P1】 ・市内産野菜の使用状況【学校給食センター 個別資料 P1】 ・平成30年度 食育授業・食育指導・見学会【学校給食センター 個別資料 P2】 ・平成30年度 残量調査結果について【学校給食センター 個別資料 P3】 ・学校給食費徴収率の推移【学校給食センター 個別資料 P4】 		
教育委員会の点検及び評価に関する事項		
<p>ア 教育委員の意見</p> <p>点検省略</p>		
<p>イ 学識経験者の助言指導</p> <p>点検省略</p>		

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと
	教育の方針(施策体系)	2 義務教育の充実
	施策項目	(4) 家庭や地域等の連携
	施策内容	①学校関連情報の提供と相談体制の充実 ②「地域力」を活かした教育環境づくり ③学校教育の客観的な評価システムの構築
■ 目指す方向 ○公約・公開・公表のマネジメントサイクルの取組を通して、積極的に学校の教育活動を家庭や地域に公開し「開かれた学校づくり」を推進します。学校評議員制度により一層地域に開かれた学校づくりを推進し、各学校においては保護者や地域の理解や協力を得ながら、特色ある教育活動の展開に努めます。 ○不登校児童生徒や発達障害に係る課題等を抱えた幼児児童生徒に対し、カウンセリングや相談支援活動の充実、教育相談室の活用等、学校における望ましい集団生活が行われるための事業を推進します。 ○生徒指導の三機能「自己決定・自己存在感・共感的人間関係」を生かした授業の充実に努め、学校生活における人間関係や学習等について悩みや課題を持った児童生徒に対しては、教育相談体制の確立を図り実効性のある取組を行います。 ○部活動の活性化に努めます。地区や県大会等で上位の成績を収めた児童生徒の九州、全国大会への派遣については、児童生徒の能力が更に伸ばせるよう支援をしています。また、あわせて部活動時間等の適正化にも努めていきます。		
■ 主な取組 ○学校評議員制度の充実 ○教育相談の充実 ○支持的風土のある学級経営の確立(特別活動、道徳教育の充実) ○進路指導、生徒指導の充実 ○部活動の活性化と適正化への取組 ○基本的生活習慣の確立への取組(てくてく登校の推奨等) ○スクールソーシャルワーカー配置事業 ○小・中学校選手派遣事業		
■ 主な成果指標 ○市立小中学校において、スポーツ又は文化活動で県外、離島へ選手を派遣し、全県・全国レベルの大会に参加することで、さらなる技術の向上や交流を深めることができました。 (小中学生延べ162名、大会派遣費助成4,662千円)		
平成30年度事業 点検及び評価資料一覧 『主要施策の成果に関する報告書』 ・スクールソーシャルワーカー配置事業 P34 ・小・中学校選手派遣事業 P28 『「てくてく登校」推奨チラシ(小中新入生オリエンテーション保護者向け配布)』 『私たちの生活”よさん”』 ・学校評議員の配置 P26、P31		
教育委員会の点検及び評価に関する事項		
ア 教育委員の意見 ・「開かれた学校づくり」により保護者が学校へ行きやすくなり、いいなと感じました。		
イ 学識経験者の助言指導 ・学校評議員制度は素晴らしい制度であり、「開かれた学校づくり」の一環だと思う。地域と連携した形での学校教育というのは非常に大切なところだろうと思う。 ・学校評議員制度をうまく活用し、学校教育の在り方にうまく生かしていければなと感じました。		

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと
	教育の方針(施策体系)	2 義務教育の充実
	施策項目	(5) 個に応じた支援体制の充実
	施策内容	①「特別支援教育」体制の充実 ②就学援助の実施 ③不登校やいじめの防止
<p>■ 目指す方向</p> <p>○障がいのある児童生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援するという視点に立ち、児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するための適切な指導や必要な支援を行います。</p> <p>○いじめや不登校など生徒指導上の諸問題に対しては、その背景に障がいに関与していないかどうか十分吟味し慎重に対応します。</p> <p>○要保護・準要保護世帯(困窮世帯)、又は特別支援学級に在籍する児童生徒に対し、修学旅行費や給食費、学用品費などを支給し、就学を援助します。</p> <p>■ 主な取組</p> <p>○要保護・準要保護児童生徒への就学援助、特別支援学級児童生徒への就学奨励</p> <p>○特別支援教育支援員、学習支援補助員、登校支援員の配置</p> <p>○こころの教室相談員の配置</p> <p>○適応指導教室の充実</p> <p>■ 主な成果指標</p>		
<p>平成30年度事業 点検及び評価資料一覧</p> <p>『主要施策の成果に関する報告書』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 要保護、準要保護児童生徒及び特別支援学級児童生徒への援助 P37 ・ 小中学校特別支援教育支援員配置事業 P・学習支援補助員配置事業 P27 ・ 登校支援員配置事業 P30 ・ こころの教育相談員の配置 P32 ・ 適応指導教室の充実 P31 <p>『私たちの生活と“よさん”』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 要保護、準要保護児童生徒及び特別支援学級児童生徒への援助 P32 		
教育委員会の点検及び評価に関する事項		
<p>ア 教育委員の意見</p> <p>イ 学識経験者の助言指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 不登校は、いろんな対策を練っていますが、なかなか減らない非常に悩ましいところ。 ・ 「命の授業」で命の大切さを学校を通して子どもたちに伝えることは非常に大切なこと。緊張感をもって取り組んでいることが分かる。 		

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと
	教育の方針(施策体系)	3 地域文化の振興
	施策項目	(1) 歴史的・文化的資源の保全・継承
	施策内容	①歴史的・文化的資源の保全・継承と関連情報の整理 ②指定文化財の適切な保全・活用 ③その他歴史的・文化的資源の保全・活用 ④伝統芸能の継承支援と後継者の育成
<p>■ 目指す方向</p> <ul style="list-style-type: none"> ○本市に残る歴史的・文化的資源の保全に努め次世代に継承していきます。また、関連情報を収集・整理するとともに、広く公開することで市民全体の共有財産としての保護意識並びに活用の向上を図ります。 ○本市の貴重な財産である「指定文化財」については、保護、保全、保管など適切な管理を行います。特に真玉橋遺構については、遺構そのものの保全とともに、周辺環境との調和整備に努めます。 ○文化財として指定されていないその他の歴史的・文化的な資源についても、郷土の歴史や文化を学ぶ材料の場として、保護に努めるとともに、積極的に活用します。 ○伝統芸能については、関連組織などへの必要な支援を行うことにより、後継者の育成につなげます。 <p>■ 主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○埋蔵文化財確認調査事業（豊見城グスク）《国庫補助》 ○埋蔵文化財発掘調査事業（豊見城古島B遺跡）《沖縄県からの委託事業》 ○『とみぐすく市の文化財巡り』発刊 ○市指定文化財「真玉橋遺構」の定期清掃 ○文化財標柱の設置 ○龕修復事業 ○戦争体験等映像化事業 ○組踊継承事業 組踊「雪払」上演事業 ○文化協会への支援 <p>■ 主な成果指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ○埋蔵文化財の所在、範囲、性格を把握することによる保護資料の作成 ○埋蔵文化財の記録保存調査「豊見城古島B遺跡」 ○文化財標柱の設置 10本（高安7本、高嶺1本、保栄茂2本） ○龕修復事業完了 ○戦争体験証言収集【11名】事業完了 ○組踊「雪払」上演【入場者数：660名】 ○豊見城市総合文化祭の開催（第26回） 		
<p>平成30年度事業 点検及び評価資料一覧</p> <p>『主要施策の成果に関する報告書』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埋蔵文化財確認調査事業 P77 ・埋蔵文化財発掘調査事業 P76 ・龕修復事業 P76・豊見城市戦争体験等映像化事業 P78 ・組踊継承事業 組踊「雪払」上演事業 P77 ・文化協会への運営補助 P80 <p>『私たちの生活と“よさん”』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「埋蔵文化財確認調査事業 P47」・「埋蔵文化財発掘調査事業 P46」 ・「龕修復事業 P46」・「豊見城市戦争体験等映像化事業 P46」 ・「組踊継承事業 組踊「雪払」上演事業 P47」・「文化協会への運営補助 P49」 		
<p>【文化課 個別資料】</p> <p style="text-align: center;">教育委員会の点検及び評価に関する事項</p>		
<p>ア 教育委員の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦争体験映像はYouTubeでも見られるところがすごくいいなと思いました。さらに新たな活用方法なども発信していただけたらありがたいと感じました。 <p>イ 学識経験者の助言指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・龕の修復は民俗学的にも非常に大事なことであり、貴重な文化財を復元し保存することは非常に素晴らしい事業だと思います。 ・戦争体験証言集は、沖縄戦の悲惨さ、むごさを若い世代にマッチした形で教えていく意味で素晴らしいと感じた。DVDやYouTubeを通して市民の方に戦争のことを伝えていくことは行政にとっても大きな仕事の一つだと感じ、非常にいい仕事をしたなと感じました。 		

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと
	教育の方針(施策体系)	3 地域文化の振興
	施策項目	(2)文化事業の推進と関連施設の充実
	施策内容	①文化関連事業の推進 ②歴史民俗資料展示室の活用 ③文化関連講座の開催 ④文化関連教育の継続・推進
<p>■目指す方向</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「しまくとうば子ども教室」をはじめとする文化関連事業等を実施し、地域文化継承を図ります。また、「ボランティアガイド」などの本市の文化振興の担い手となる人材育成にも努めます。 ○郷土の歴史や文化を学ぶ場として歴史民俗資料展示室の充実を図るとともに、市民等に対して周知を図ります。 ○地域の歴史文化の保全・継承を図るための文化講座などを開催します。 ○学校教育等における本市の歴史文化に関する学習支援をします。 <p>■主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「しまくとうば子ども教室」の開催 ○慰霊の日関連企画展「家族を守った女性たち」開催【観覧者数：1,185名】 ○企画展示会「伊良波ゆかりの組踊『雪払』」開催【観覧者数：637名】 ○市内外の学童や老人施設のデイケア等で利用【利用団体数：47団体】 ○市内小・中学校における社会科授業等での対応 <p>■主な成果指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ○しまくとうば子ども教室の開催及び県大会への派遣。 ○歴史民俗資料展示室の充実と企画展の開催 ○市内小・中学校による社会科授業等での見学 		
<p>平成30年度事業 点検及び評価資料一覧</p> <p>『主要施策の成果に関する報告書』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化協会への運営補助 P80 ・歴史民俗資料展示室の運営 P78 <p>『私たちの生活と“よさん”』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化協会への運営補助 P49 ・歴史民俗資料展示室の運営 P48 <p>【文化課 個別資料】</p>		
教育委員会の点検及び評価に関する事項		
<p>ア 教育委員の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・龕の展示も含め、良い資料がたくさんあるので、地域の子どもたちが資料館に足を運べるよう支援していただければと思います。 <p>イ 学識経験者の助言指導</p> <p>点検省略</p>		

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと
	教育の方針(施策体系)	3 地域文化の振興
	施策項目	(3) 市史の調査と記録
	施策内容	①「市史」の編纂
<p>■目指す方向</p> <p>○市の歴史を収集し、広く市民に伝え、後世に継承していくため、市民などからの情報の収集に努めつつ、市史の編集作業を進めていきます。</p> <p>■主な取組</p> <p>○資料収集・整理及び原稿執筆・発刊 ○研究及び収集成果の還元(広報紙にて紹介)</p> <p>■主な成果指標</p> <p>○『豊見城市史刊行案内』 発刊 ○市史「社会と文化・教育編」編集作業</p>		
<p>平成30年度事業 点検及び評価資料一覧</p> <p>『主要施策の成果に関する報告書』</p> <p>・市史の編集 P80</p> <p>『私たちの生活と“よさん”』</p> <p>・市史の編集 P48</p> <p>【文化課 個別資料】</p>		
教育委員会の点検及び評価に関する事項		
<p>ア 教育委員の意見</p> <p>点検省略</p> <p>イ 学識経験者の助言指導</p> <p>点検省略</p>		

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと
	教育の方針(施策体系)	4生涯学習社会の確立
	施策項目	(1)生涯学習体制の充実
	施策内容	①生涯学習体制の充実 ②社会教育施設の充実

■目指す方向

- 中央公民館は、市民の生涯学習の充実を支援するため、市民団体や事業者などと連携した体制の構築・強化を図ります。施設の充実を検討するとともに適切な維持・管理に努めます。必要に応じて補修や備品の充実を図り市民に利用しやすい施設運営に努めます。
- 中央図書館は、図書及びその他の資料の収集・整理・保存に努め、その利用促進を図り、幼児期から高齢者に至るまでの幅広い世代の市民の教養、調査研究を援助し、市の教育・文化振興の拠点となるよう生涯学習を支援します。また、多様化・高度化する市民のニーズや社会の変化に伴う新たな要請へ対応できるように努めます。

■主な取組

【中央公民館】

- 各種団体との連携による事業の推進【生学振課 個別資料P1】
- 中央公民館の安全管理【生学振課 個別資料P2】
- 生涯学習フェスティバルの開催【生学振課 個別資料P3～P4】

【中央図書館】（中央図書館 個別資料「豊見城市立中央図書館報第5号」を参照）

- 平成30年度豊見城市立中央図書館協議会 開催年2回
- 読書習慣を身につけるため、司書が学校に出向き本を紹介する「ブックトーク」を小学校8校、中学校2校に対し実施した。また、毎週土曜日に児童向けに毎週土曜日のおはなし会、毎月1回のおひざにだっこ、上映会、人形劇、ぬいぐるみのお泊り会等を実施し、子どもの健全育成のための環境づくりに努めた。
- 身近な情報サービスとして、各コーナー（児童、一般、暮らし、郷土、視聴覚、YA）で特集及び新刊案内等を実施し、資料と利用者を結びつけ、誰でも利用しやすい図書館に努めた。
- 図書館サービスを担う職員に対し、図書館サービスの本質的な意義、理念、技術の習得を目的に館内研修を実施し、職員の更なるスキルアップを図った。
- 市内読み聞かせボランティアの技術向上を目的にスキルアップ講座を実施した。
- 生涯学習振興課が平成31年3月に策定した「第二次豊見城市子供の読書活動推進計画」では、市民アンケート等の策定作業を協働して取り組んだ。

■主な成果指標

目標指数	2018年度 実績値 (平成31年3月末時点)	2015年度 実績値	2020年度 目標値
中央図書館貸出者総数	68,032人	76,378人	80,000人

平成30年度事業 点検及び評価資料一覧

『主要施策の成果に関する報告書』

- ・生涯学習フェスティバル P82
- ・社会教育活動のための各種団体の育成 P83
- ・中央図書館 図書資料の購入 P87

『私たちの生活と“よさん”』P50～P52

教育委員会の点検及び評価に関する事項

ア 教育委員の意見

- ・図書館サービスを担う職員に研修を行うことは良いことだと思います。
- ・施設の使いやすさ・安全面に考慮し気づくところがすごくいい。多くの市民が気持ちよく、安全に活用できるようお願いします。

イ 学識経験者の助言指導

- ・ブックトークは子どもが本に親しむきっかけになり非常に、本を読む・読まないによって語彙力に相当差がつくと思います。図書館をうまく活用して、子どもを育てていくということで非常に仕事をしているという印象を受けました。

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと
	教育の方針(施策体系)	4 生涯学習社会の確立
	施策項目	(2) 多彩な生涯学習プログラムの提供
	施策内容	① 生涯学習関連情報の収集・提供
		② 市民ニーズに対応したプログラムの充実
③ 人材育成と人材ネットワークの拡大		
	④ 関連団体等とのノウハウの活用と事業共催の検討	
<p>■ 目指す方向</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 多様化する市民の生涯学習ニーズに応えるため、様々な分野における学習情報や講座の開催内容などを、市ホームページや広報誌などを活用しつつ迅速・正確に提供します。 ○ 各種の講座などのプログラム充実に努めるとともに、地域に出向いての講座開催など市内外に人的ネットワークを拡大することにより新たな講師などの発掘により推進するように努めます。 <p>■ 主な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 生涯学習の啓発と意識の高揚 ○ 各種講座、教室等の内容の充実【生学振課 個別資料 P5～P6】 ○ 豊寿大学の開催【生学振課 個別資料 P7～P8】 <p>■ 主な成果指標</p>		
<p>平成30年度事業 点検及び評価資料一覧 『主要施策の成果に関する報告書』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 豊寿大学の開講 P82 ・ 公民館講座 P84 <p>『私たちの生活と“よさん”』 P50～P51</p>		
教育委員会の点検及び評価に関する事項		
<p>ア 教育委員の意見</p> <p>点検省略</p> <p>イ 学識経験者の助言指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公民館講座は市民のニーズに応えた事業であり、市民満足度を高める行政を考えた場合、非常に大事なことだと思う。 ・ 移動講座など、地域と色々な面につながっているんだと活動が手に取るように分かり、非常に素晴らしい活動だと思います。 		

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと
	教育の方針(施策体系)	4生涯学習社会の確立
	施策項目	(3)子どもが健やかに育まれる地域環境づくり
	施策内容	①子どもの健全育成の環境づくり ②子どもの居場所づくりと体験・交流機会の提供
■目指す方向 ○子どもたちが安全・安心かつ健やかに育まれる環境づくりのため、家庭や地域、市民団体などと連携して放課後や週末等の子どもたちの適切な遊びや生活の場の確保に努めます。 ○学校施設や地域の公民館などを活用し、放課後子ども教室事業などの施策を通して学習やスポーツ、文化活動、交流活動など多様な体験や交流機会の提供に取り組みます。		
■主な取組 ○姉妹都市交流事業の推進 【生学振課 個別資料 P9～P10】 ○青少年国際交流事業の推進 【生学振課 個別資料 P11～P17】 ○青少年平和学習交流事業の推進 【生学振課 個別資料 P18～P20】 ○放課後子ども教室事業の推進 【生学振課 個別資料 P21～P25】 ○学校支援地域本部事業の推進 【生学振課 個別資料 P26～P29】		
■主な成果指標		
平成30年度事業 点検及び評価資料一覧 『主要施策の成果に関する報告書』 ・姉妹都市交流事業 P16 ・青少年国際交流事業 P17 ・青少年の平和学習交流 P23 ・放課後子ども教室推進事業 P81 ・児童生徒派遣費補助事業 P85 ・地域学校協働活動推進事業 P86 『私たちの生活と“よさん”』 P18～P19、P22、P49～P50		
教育委員会の点検及び評価に関する事項		
ア 教育委員の意見 ・国際交流事業は、それぞれの課題に取り組んで、不安な中でも乗り越えながら成長している姿が見受けられ、本当に素晴らしいなと感じました。 ・人の成長には時間がかかるので長期に続け、しっかりと事業の実績を確認していくことが求められていくのかなと感じがしました。		
イ 学識経験者の助言指導 ・国際交流は個人ではできないことを市が率先して行うことが素晴らしいなという感じを受けます。 ・平和学習交流も沖縄・広島の平和教育を学ぶことで平和を考える大きなきっかけにもなると思う。交流事業を通して子供が成長する過程は非常に大きな影響を与えると思う。 ・教育はきっかけだと思うのですが、きっかけを作ってあげるといことで大きな事業であると思うので、予算の許す限り積極的に行っていければなと感じます。		

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと
	教育の方針(施策体系)	5 スポーツ・レクリエーションの振興
	施策項目	(1) スポーツコンベンションの推進
	施策内容	① スポーツコンベンションの推進
		② 各種スポーツ施設の適切な維持・管理
③ 学校運動施設の活用		
		④ 公園・道路等を活用してスポーツ振興
<p>■ 目指す方向</p> <p>○ 各種スポーツ施設の改修整備を推進するなど、生涯スポーツの核となる施設整備に取り組みます。</p> <p>○ 効率的な施設利用や適切な管理運営を図るため、指定管理者と連携し、市民サービスの向上や利便性の向上を図ります。</p> <p>■ 主な取組</p> <p>○ 各種スポーツ施設の維持・充実【生学振課 個別資料 P30】</p> <p>○ 豊見城総合公園陸上競技場トラック改修【生学振課 個別資料 P31】</p> <p>○ オリンピック・パラリンピック強化合宿誘致推進協議会【生学振課 個別資料 P32】</p> <p>■ 主な成果指標</p>		
<p>平成30年度事業 点検及び評価資料一覧</p> <p>『主要施策の成果に関する報告書』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ オリンピック・パラリンピック強化合宿推進事業 P106 ・ 豊見城総合公園体育施設機能強化事業 P102 ・ スポーツ施設の開放 P105 ・ 学校体育施設の開放 P102 <p>『私たちの生活と“よさん”』 P66～P67</p>		
教育委員会の点検及び評価に関する事項		
<p>ア 教育委員の意見</p> <p>・ 陸上競技場の改修は子どもたちの夢や意欲にもつながる良い改修ができたと思っています。</p> <p>イ 学識経験者の助言指導</p> <p>・ トラック改修について、満足して使ってもらうことが提供側として大事だが、利用者から使ってよかったと言われることは非常に大きな成果だったと感じます。</p> <p>・ 合宿誘致についても頑張ったんだと分かる。市民にとってオリンピックを身近に感じる機会であり、スポーツ意欲にもつながる。オリンピックを盛り上げる事にもつながるし、市民も誇りに思っているとかと思います。</p>		

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと
	教育の方針(施策体系)	5 スポーツ・レクリエーションの振興
	施策項目	(2) 多彩なスポーツ事業の実施
	施策内容	① スポーツ・レクリエーションに関する情報収集と提 ② スポーツ教室や講座の充実 ③ 各種競技大会の継続と新たなイベントの開催
<p>■ 目指す方向</p> <p>○ 市民が生涯にわたり、いつでも気軽にスポーツに親しむことができるよう、生涯スポーツやレクリエーションに関する情報の収集を行います。収集した生涯スポーツ及びレクリエーション情報を関係団体と共に企画運営し、スポーツの振興を図ります。</p> <p>■ 主な取組</p> <p>○ スポーツ教室の開催【生学振課 個別資料 P33】</p> <p>○ 各種スポーツ大会、競技会の開催【生学振課 個別資料 P34～P37】</p> <p>■ 主な成果指標</p> <p>○ スポーツ教室 平成30年度実績：16教室 平成32年度：13教室(第4次豊見城市総合計画 後期)</p> <p>○ スポーツ大会 平成30年度実績：30大会 平成32年度：23大会(第4次豊見城市総合計画 後期)</p>		
<p>平成30年度事業 点検及び評価資料一覧</p> <p>『主要施策の成果に関する報告書』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツ教室(市主催4教室)の開催 P103 ・ スポーツ大会の開催 P104 <p>『私たちの生活と“よさん”』 P68</p>		
教育委員会の点検及び評価に関する事項		
<p>ア 教育委員の意見</p> <p>点検省略</p>		
<p>イ 学識経験者の助言指導</p> <p>点検省略</p>		

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと
	教育の方針(施策体系)	5 スポーツ・レクリエーションの振興
	施策項目	(3) スポーツ関連団体と指導者の育成支援
	施策内容	①スポーツ関連組織の体制強化 ②指導者の育成と資質・技能の向上
<p>■目指す方向</p> <p>○各種競技のさらなる振興を図るため、各種目別の協会化、NPO法人（特定非営利活動団体）を含めた組織体制の強化をすすめる、スポーツの振興を図ります。</p> <p>○関係団体と連携して、スポーツ推進委員やスポーツ指導者の確保・育成に努め、スポーツ振興や生涯スポーツの充実を図ります。</p> <p>■主な取組</p> <p>○市体育協会の組織強化【生学振課 個別資料 P38～P40】</p> <p>○各種スポーツ団体の育成【生学振課 個別資料 P41～P42】</p> <p>■主な成果指標</p>		
<p>平成30年度事業 点検及び評価資料一覧</p> <p>『主要施策の成果に関する報告書』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育協会への運営補助 P108 ・スポーツ少年団への運営補助 P107 <p>『私たちの生活と“よさん”』 P69</p>		
教育委員会の点検及び評価に関する事項		
<p>ア 教育委員の意見</p> <p>点検省略</p> <p>イ 学識経験者の助言指導</p> <p>点検省略</p>		

豊見城市 の教育 体系	教育の目標	ゆめ・まなび・ひと
	教育の方針(施策体系)	6 教育行政の充実
	施策項目	(1) 教育行政の円滑な推進と効率的運営
	施策内容	① 市民にかかれた教育行政の展開
		② 教育委員会の充実
③ 人材育成事業の充実と促進		
	④ 福利厚生 of 充実	
<p>■ 目指す方向</p> <p>○ 国や県の教育施策を踏まえ、また、地域や時代のニーズに対応した教育委員会の役割と使命を重視し、その機能を十分発揮できるようにします。各機関との連携を強化し、教育行政の運営等の充実を図ります。</p> <p>■ 主な取組</p> <p>○ 教育委員会研修の充実</p> <p>○ 市育英会事業(奨学金制度)の実施</p> <p>○ 市産業医の活用</p> <p>■ 主な成果指標</p>		
<p>平成30年度事業 点検及び評価資料一覧</p> <p>『豊見城市の教育』 P34、P109</p> <p>『主要施策の成果に関する報告書』</p> <p>・ 育英会事業(学資の貸与) P222</p> <p>『私たちの生活と“よさん”』</p> <p>・ 育英会事業 P34</p>		
教育委員会の点検及び評価に関する事項		
<p>ア 教育委員の意見</p> <p>点検省略</p> <p>イ 学識経験者の助言指導</p> <p>点検省略</p>		